

標題 : 自治労組織内参議院議員(比例代表)の活動報告記事(23.10.31)について
発信番号 : 自治労情報2023第0186号
発信日付 : 2023年10月31日
宛先(団体) :
宛先 : 各県本部委員長様
送信者(団体): 全日本自治団体労働組合
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日のご健闘に敬意を表します。

参議院比例代表選挙選出の自治労組織内議員である「鬼木まこと」「岸まきこ」各参議院議員の活動報告をお送りいたします。

つきましては、県本部・単組等の、機関紙・ニュース等でご活用いただきますようお願いいたします。

1. 記事掲載URL(記事Wordファイルおよび写真データを掲載)

<https://remote2.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/cabinet/index?hid=7962>

2. 記事内容

◆鬼木まこと参議院議員「国会での所属委員会が換わりました」

10月20日より第212回臨時国会が始まりました。

今国会にて所属委員会の異動があり、これまで所属していた国土交通委員会と決算委員会からは外れて、今後1年間の所属委員会は内閣委員会、行政監視委員会、東日本大震災復興特別委員会、資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会となりました。内閣委員会は内閣府が所管する経済財政政策、公務員制度改革、規制改革、子ども政策、男女共同参画、原子力防災・廃炉、宮内庁、国家公安委員会などとても範囲が広い委員会です。

今国会では、人事院勧告に基づく一般職・特別職の給与法改正案が審議されます。人勧の完全実施のためにも、早期の法案成立を求めています。他の直近の課題として、マイナカードの問題や今回の提出は見送られた日本版DBS法、地方自治体とDX、膨らみ続ける大阪万博の費用の問題など多数あり、どれも慎重な議論が求められるものです。仲間の皆さんから頂いた思いと声を政府にぶつける論戦ができるよう精一杯努力してまいります。

◆岸まきこ参議院議員「第212回臨時国会がはじまりました！」

10月20日から第212回臨時国会がはじまりました。私は総務委員会、決算委員会、地方創生デジタル特別委員会(筆頭理事)に所属します。国会閉会中に全国各地でお伺いした課題やご意見を政策に反映できるよう頑張ります。

岸田首相は所信表明で、物価高対策や持続的・構造的な賃上げ実現、デジタル化推進等、言葉を躍らせましたが、具体例として出されたものはこれまでの政策の延長や看板のかけ替えで、期待できるものではありません。

立憲民主党は、地域や人々の生活実感の目線に立った対案提示することで、政府の政策に対し改善を求めています。また、ライドシェアについても言及しましたが、交通労働者や利用者の安全性の点からいっても断固反対です。

不安定化する国際情勢、物価高と円安、インボイス制度、子ども政策、マイナ保険証問題(議法を衆議院に提出しました!)など、課題が山積していますが、同僚議員と力を合わせ、解決に向け全力で取り組みます。